

平成28年度 高知県障害者技能競技大会

ビルクリーニング（競技者のために）

◎ 一般的な注意事項

【共通事項】

- 2課題とも、時間が定められています。
課題1 : 5分
課題2 : 10分
- 使用する資機材は、支給されたもの以外は使用できません。
- 競技採点は、作業準備、作業動作（手順）、仕様誤り、作業態度、作業時間の5面から審査し、加点方式によって行われます。
- 作業に適した服装をして下さい。
- 作業開始の指示は、競技委員が行います。「始めます」「終わりました」の申告は、競技者自身で行うこと。
- 各作業は、使用した資機材を手入れした後、指定された場所へ片付けて完了とします。

◎ 課題1：カーペット床清掃

- 作業面積は、16 m²（4m×4m）の広さです。
- 素材はポリプロピレン100%カーペットで、カーペットのバキュームの作業です。
- 掃除機にホース、吸い込み口は競技者が作業前に取り付け点検して下さい。
- 幅木の上には壁があるものとして作業を行って下さい。
- 作業場所にある机は、移動させないで下さい。
- 使用した資機材は、指定された場所へ片付けて下さい。

◎ 課題2：弾性床事務所清掃

- 作業面積は、16 m²（4m×4m）の広さです。
- 床面の掃き・拭き作業及びゴミ処理・机上拭きの作業です。
- 作業に使用する色々な資機材・消耗品は、作業用具保管台に乗せてあるものを点検して下さい。
- モップの柄は、長さが調節できるので、作業前に自分で操作しやすい長さ調節して下さい。
- ダスタークロスは、競技者が作業前に取り付けて点検して下さい。
- 幅木の上には壁があるものとして作業を行って下さい。
- 作業場所にある机は、移動させないで下さい。
- 使用した資機材は、指定された場所へ片付けてください。

(1) 競技場に準備されているもの

ア. 課題1用

品名	寸法又は規格	数量	備考
真空掃除機		1台	

イ. 課題2用

品名	寸法又は規格	数量	備考
作業用具保管台		1	
作業用カート		1	
作業表示板		1	
モップ柄	ワンタッチアルミハンドル	2	予備1
モップ房	260 g	2	予備4
ほうき	30cm幅用	2	予備1
文化ちり取り		2	予備1
タオル	無地、白地	4	予備8
ダスタークロス	60cm幅用	1	
ビニル袋		2	予備8

(2) 競技者が持参するもの

品名	寸法又は規格	数量	備考
作業着 (上・下)		1着	
作業帽 又は さんかくきん 三角巾		1個	
作業靴		1足	

(注意) 持参するものは、上記のものに限るが、同一種類のものを予備として持参することは差し支えない。

平成28年度 高知県障害者技能競技大会

ビルクリーニング 競技課題

課題1 カーペット床面清掃 制限時間：5分

1. 資機材を準備する。

① 作業用具保管場所に、資機材が決められた数だけ準備されているか

壊れていないか点検し、異常があれば係員に申し出る。

・ 作業に必要な資機材は、すでに作業用具保管場所に準備されている。

(必要な資機材及び数量は資機材一覧表に記載)

・ 資機材の点検終了後、競技委員の指示に従い「作業準備開始」を

申し出て作業準備を始める。

・ ホースにウォンド（延長管）・床ブラシをセットする。

・ コードを使いやすいように巻きなおす。

2. 競技開始

① スタート位置に立ち競技開始の申し出をする。

・ 名前を告げ「始めます・開始します」と意思表示を行う。

② 作業開始

・ 真空掃除機を保管場所から作業場所の近くへ移動する。

作業しやすい場所（入口近く）へ移動する。

・ 真空掃除機の電気コードをコンセントに差し込む。

・ 真空掃除機の本体スイッチを「ON（入）」に入れ、吸い込み確認をする。

・ 確認後、真空掃除機の本体スイッチを「OFF（切）」にし停止する。

・ 室内に向かって「失礼します」と一礼する。

③ 吸塵する（順路図参照）

・ 真空掃除機のスイッチを「ON（入）」に入れる。

・ 真空掃除機を使用し、外から入口を吸塵する。

ウォンド（延長管）は両手で持って操作する。

入口は作業がしやすいように広めに吸塵する。

・ 室内へ掃除機を持ち込む。

- * ゴミを踏まないように広めに吸塵して足場を確保する。
- 入口より奥に向かって、右幅木側→中央部→机の下へと順に作業をする。
- * 床ブラシを床・幅木・机に強く打ち付けないこと。
- ゴミの取り残しがないこと（特に机の下・幅木際）。
- 椅子は作業の邪魔にならない場所に動かし、作業をして作業終了後直ちに元に戻す。
- 掃除機の移動は、必ず手で持ち上げて行う。
- 前進しながら出口に向かって吸塵作業をする。
- 吸塵作業終了後その場でスイッチを「OFF（切）」にし停止する。

④ 点検

- 作業場所（室内）に、ゴミの取り残しのないように、点検を目視及び指差し確認をする。
- 真空掃除機及びコードを室外に出す。

⑤ 退室の挨拶

- 出口にて室内に向かって、「失礼しました」と一礼して、退室の挨拶をする。
- 電気コードをコンセントから抜く。
- * コードプラグ部を持って落ち着いて抜く。
- コード・ホース・ウォンド（延長管）等を本体に収める。
- * コードは丁寧に取り扱い、ゆとりを持って巻く。
- 真空掃除機を保管場所に戻す。

3 競技終了

① 競技終了宣言

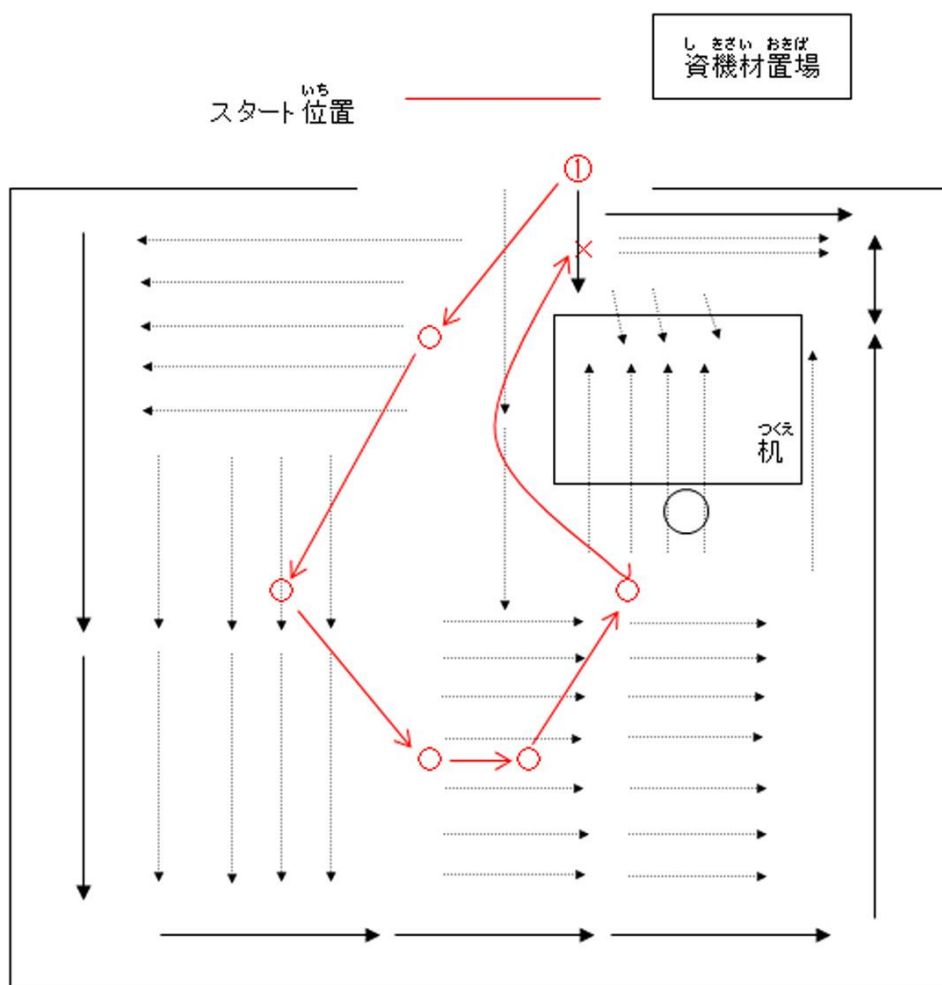
- スタート位置に立ち競技終了の報告をする。
- 「終わりました・終了しました」等

② 作業終了の挨拶

- * 資機材保管場所で使用資機材を点検整理し競技委員に終了の報告をする。

課題1 ゆかめんせいそう カーペット床面清掃

1. きゅうしんさぎょう ていしん カーペット吸塵作業手順



ちゅうい 注意する事

- ① はばき つくえ あ 幅木・机・イスに当てない。
- ② ゆか つよく うちつけ 床に強く打ち付けない。
- ③ そうじき ほんたい も あ いどう 掃除機本体を持ち上げて移動する。
- ④ ふ コードは踏んだりまたいだりしない。
- ⑤ えんちょうかん はばき そとがわ た 延長管(ウォンド)・ホースは幅木より外側に出さない。

① スイッチを「ON」に入れ、きどう 起動する位置(スタート)

× スイッチを「OFF」にし、ていし 停止させる位置(終了)

○ そうじき いどう いち 掃除機移動位置

→ そうじき いどう じゆんろ 掃除機移動直路

かだい
課題2

だんせいゆかざいじむしよせいそう
弾性床材事務所清掃

せいげんじかん ぶん
制限時間： 10分

1. しきざい じゆんび
資機材を準備する。

① さぎょうようぐほかんばしよ しきざい き かず じゆんび
作業用具保管場所に、資機材が決められた数だけ準備されているか

こわ てんけん いじょう かかりいん もう で
壊れていないか点検し、異常があれば係員に申し出る。

- さぎょう ひつよう しきざい さぎょうようぐほかんばしよ じゆんび
作業に必要な資機材は、すでに作業用具保管場所に準備されている。
- え なが ちょうせつ
ハンドル（モップ柄）の長さを調節する。
- と つ
マイクロクロスをヘッドにしっかりと取り付ける。
- え と つ
ヘッドをハンドル（モップ柄）に取り付ける。

2. きょうぎかいし
競技開始

① さぎょうかいし
作業開始

• いち た きょうぎかいし もう で
スタート位置に立ち競技開始の申し出をする。

なまえ つ はじ かいし いしひょうじ おこな
名前を告げ「始めます・開始します」と意思表示を行う。

• ほかんばしよ いどう
カートを保管場所から移動する。

• さぎょうひょうばん いりぐち していかしよ ただ た
作業表示板を入口（指定箇所）に正しく立てる。

② さぎょうじゆんび あ かいしゆう
作業準備（イスを上げる・ゴミを回収する）

• しつれい いちれい しつない はい
「失礼します」と一礼して室内に入る。

• い す つくえ うえ あ い す いち ちゅうおうぶ つくえ だ
椅子を机の上に上げる、椅子の位置は中央部に机からはみ出さないよう
しずかに上げる。（せもたれを左・ひだり きやくぶ みぎ あんてい
背もたれを左・脚部を右に安定するよう）

• ぼこ ないようぶつ ぶくろ とも と だ ぶくろ
ゴミ箱の内容物をゴミ袋と共に取り出す、新しいゴミ袋をセット

してゴミ箱を机の上に静かに置く。（ゴミはカートの袋に入れる）

③ じよじん しゆうじん さぎょう じゆんろずさんしやう
除塵（集塵）作業（順路図参照）

• いりぐち はばきがわ ぜんたい まわ つくえ した ちゆうい
ダスターモップで入口→幅木側（全体）→机の周り（机の下を注意）

ちゅうおうぶ む さぎょう すす はち じ さぎょうほうほう
→中央部に向かい作業を進める。（八の字作業方法）

• え と はず
ダスターモップ柄からヘッドをはずし、マイクロクロスを取り外す。

• え もど
ダスターモップ柄・ヘッド・マイクロクロスをカートに戻す。

* ぶくろ なか い
マイクロクロスはカートのゴミ袋の中に入れる。

• じざいほうき と も と かいしゆう
自在箒とちり取りを持ち、集めたゴミをちり取りに回収する。

* と のこ かくじつ と
取り残しのないように確実に取る。

• じざいほうき と もど
自在箒とちり取りをカートに戻す。

④ みずふ さぎょう じゆんろずさんしやう
モップによる水拭き作業（順路図参照）

- ・ 柄に糸モップを外れないようにしっかりと取り付ける。
- ・ 幅木側（コーナーは糸ラグの先を押さえて）→机部分（脚周りは糸ラグの先を押さえて脚部に当たらないように）→中央部
（モップは後ろ下がりで横拭きをする、時々裏返して糸ラグ全体を使う）→出口（入口は糸ラグの先をおさえて拭く）
- ・ 使用したモップをカートに戻す。

⑤ タオルによる机上の拭き作業

- ・ イス・ゴミ箱を机上から下ろし元の場所に戻す。
- ・ タオルは水拭き用・空拭き用各1枚ずつ持つ。

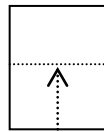
タオルは八つ折りで使う。（下図の通り）

折りたたみ順

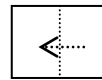
① 縦に
ふた お
二つに折る



② 縦に
ふた お
二つに折る



③ 横に
ふた お
二つに折る



- ・ 水拭き用タオルで机の端を手で押さえ正面から机上を奥から真横に手前に向かって拭く（手の置いた所・端部分も）。
- ・ 空拭き用タオルで同じように縦・横共拭く。
（手の置いた所を忘れずに拭く）

⑥ 点検

- ・ 資機材の忘れ、ゴミの取り残し等の点検を目視及び指差しで行う。

⑦ 退室の挨拶

- ・ 出口で室内に向かって退室の挨拶を行う。

「失礼しました」と一礼する。

- ・ 作業表示板をカートに戻す。
- ・ カートを保管場所に戻す。

3. 競技終了

① ^{きょうぎしゅうりょうせんげん} 競技終了宣言

- ・ ^{いち}スタート位置について^{きょうぎしゅうりょう} 競技終了^{ほうこく} の報告をする。

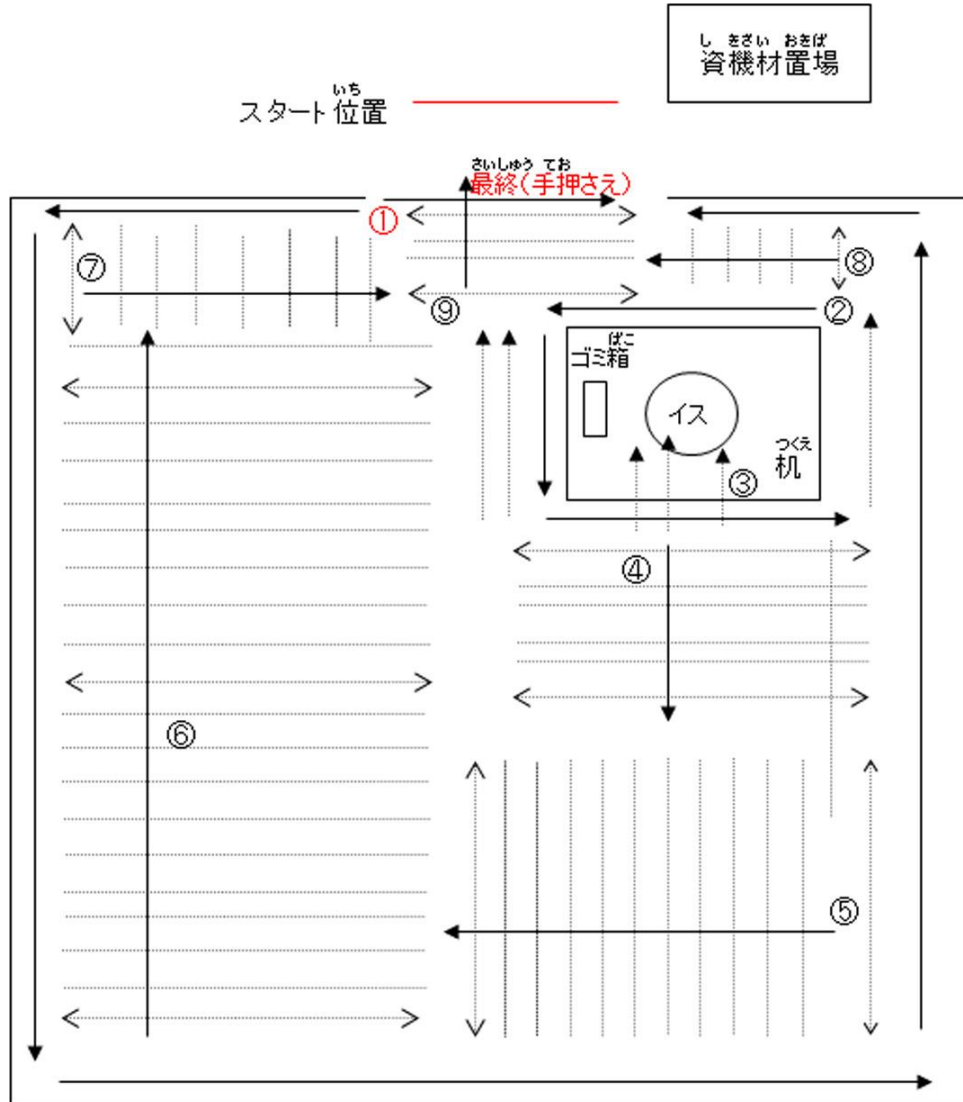
「^お終わりました・^{しゅうりょう} 終了^{など} しました」等

② ^{さぎょうしゅうりょう あいさつ} 作業終了の挨拶

- * ^{しきざいほかんばしょ} 資機材保管場所^{しゅう} で使用した^{しきざい} 資機材^{てんけんせいり} を点検整理して

^{きょうぎいいん} 競技委員に^{しゅうりょう} 終了^{ほうこく} の報告をする。

2. 水拭き(モップ)作業順序



- ① 幅木側1周(スタート)
- ② 机周り
- ③ 机下部分(縦拭き)
- ④ 中央部(横拭き) 後ろ下がりに
- ⑤ 中央部(横拭き) 向きを変え後ろ下がりに
- ⑥ 中央部(横拭き) 向きを変え後ろ下がりに
- ⑦ 中央部(横拭き) 向きを変え後ろ下がりに
- ⑧ 中央部(横拭き) 向きを変え後ろ下がりに
- ⑨ 下がりがから外に出る ※ 入口は手で押さえて拭く

注意すること

- ① 角は手で押さえて拭く
- ② 机周りは手で押さえて拭く
- ③ 机の下・横は縦拭き
- ④～⑨は横拭き